

報告事項ウ

平成20年度読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰について

平成20年度読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰について、別紙のとおり報告します。

平成20年4月10日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

平成20年度読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰について（案）

小中学校課
高等学校課

1 表彰の趣旨

子どもたちの「生きる力」をはぐくむ読書活動の一層の推進に資するため、児童生徒の読書、学校図書館の活動、公共図書館等との連携など読書を推進する活動において特色ある優れた実践を行っている学校を顕彰することを目的とする。

2 表彰者

文部科学大臣

3 被表彰校

湯梨浜町立羽合小学校、三朝町立三朝中学校、鳥取県立鳥取湖陵高等学校

4 表彰日・会場

平成20年4月23日（水）「子どもの読書活動推進フォーラム」

国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都）

5 表彰概要

被表彰校	表 彰 概 要
湯梨浜町立 羽合小学校	<p>教育課程に寄与する魅力ある学校図書館づくりをめざして、学校図書館環境整備、学校図書館を活用した授業の積み上げ、読書推進活動などに積極的に取り組み、読書の場、学習の場としての充実が図られている。</p> <ul style="list-style-type: none">○学校図書館環境の充実<ul style="list-style-type: none">・町立図書館との併設の利点を生かした活用・学習スペースの設置・学習に関連したコーナーの設置・分類案内サインの作成・情報ファイルの整備○専任司書教諭による授業実践の積み上げ<ul style="list-style-type: none">・国語科における読書推進と情報発信のリテラシーに関する学習の積み上げ・パワーポイントの教材づくり・司書教諭が実施する学習の毎時間の指導案作成○情報収集・情報発信リテラシー向上をねらいとした「学び方指導」の充実○読書推進活動への積極的な取組<ul style="list-style-type: none">・読み聞かせボランティア「夢のたまてばこ」の設立・ファミリー読書の日の設定

<p>三朝町立 三朝中学校</p>	<p>毎日15分間の朝読書を全校体制で継続し、図書館利用が極めて活発である。「図書館だより」、特設コーナーの開設、公立図書館との連携、リクエスト制度など図書館経営が充実し、授業における利用が多い。生徒会図書委員会も、推薦図書紹介ポスター作成、放送による図書紹介、ベストリーダー表彰など活発に活動している。</p> <p>○読書を推進する活動の実践内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の朗読ボランティアの活用 絵本・地域の伝説等の読み聞かせ（3名・月2回） ・授業における実践 国語、社会、家庭科、美術、総合での図書館を利用した調べ学習（約90時間）、教室への資料貸し出し（約30時間） ・学校図書館の環境整備（季節や行事・学習単元に合わせた特設コーナーの設置・掲示物の作成） ・公共図書館との連携（相互貸借を積極的に実施、全校生徒貸し出しカード所持、移動図書館の定期的利用） <p>○活動体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会図書委員会、図書館教育部会（校内） <p>○活動の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒への貸し出し冊数（毎月約760冊…東伯郡7中学校中連続1位） ・多読者数の増加と読書傾向の変容（ライトノベルズから名作文学への移行が見られる生徒が出てきた。）
<p>鳥取県立 鳥取湖陵 高等学校</p>	<p>過去5年間で生徒の図書貸出冊数が3倍以上の伸びを示すなど、司書と司書教諭とが図書館に常駐して読書活動の推進と学校図書館の環境整備に取り組んできた成果が顕著である。また、生徒の知的興味を喚起する企画展や、図書館を活用した授業の支援など、取組がますます充実しており、他の模範となっている。</p> <p>○学習活動への資料提供等の迅速な対応</p> <p>○授業利用案内・授業実践紹介等の教職員向けの図書館だよりを定期的に発行し、図書館を活用した授業を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H19授業利用回数328回 <p>○県立図書館と連携した企画展及び学習活動の過程や成果のパネル展示により、生徒の知的興味を喚起</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新商品による新事業開拓者認定商品」のパネル展示等 <p>○図書のテーマ展示やお勧め本の紹介掲示等の活発な図書委員会の活動</p>